

春季リーグ戦

◎三月二十三日 住之江公園球場

兵大神 00001 1
甲南大 01121x 14 (5回コールド)

(兵) 平山・豊谷―若狭
(甲) 龍元―松本
☆二塁打 岩本(兵)、山下・奈爪(甲)

◎三月二十九日 住之江公園野球場

大経大 00000100000 1
甲南大 00010000000 1
(10回引き分け)

(経) 宇田―河村
(甲) 矢羽田―松本
☆二塁打 上野2(経)、小野・中根(甲)

◎四月四日 久宝寺緑地公園野球場

和 大 000000 0
甲南大 10207x 10 (5回コールド)

(和) 松原・大野・中尾―渋谷
(甲) 石原―松本
☆三塁打 坂東(甲)
☆二塁打 小野2・奈爪・中根(甲)

◎四月六日 久宝寺緑地公園野球場

神外大 1000000 1
甲南大 301212x 9 (7回コールド)

(外) 浜田―高田
(甲) 石原・吉田・矢羽田―中根
☆本塁打 鯉田(外)、石橋・松ヶ谷(甲)
☆三塁打 松ヶ谷(甲)
☆二塁打 中橋・平野(甲)

◎四月十二日 尼崎市記念公園野球場

甲南大 000000000 0
近 大 20200010x 5
(甲) 日高・矢羽田―松本
(近) 森・平山―片岡
☆二塁打 松ヶ谷(甲)、森(近)

◎四月十六日 尼崎市記念公園野球場

甲南大 03600002 11
兵大神 1000010 2 (7回コールド)

(甲) 石原・矢羽田・吉田―中根
(兵) 平山・豊谷―若狭
☆本塁打 国政(甲)
☆三塁打 田村2(甲)、岩本(兵)
☆二塁打 矢口(兵)

◎四月十八日 スカイマークスタジアム

甲南大 1023021 9
大経大 000020x 2 (7回コールド)

(甲) 矢羽田―中根
(経) 門内・宇田・隅谷―河村
☆三塁打 田村(甲)
☆二塁打 小野・松ヶ谷2(甲)、河村(経)

◎四月二十日 尼崎記念公園野球場

甲南大 110210000 5
和 大 10000500x 6
(甲) 石原・吉田・矢羽田―中根・松本
(和) 木下・松原―長尾

◎四月二十三日 久宝寺緑地公園野球場

甲南大 00283 13
神外大 00001 1 (5回コールド)

(甲) 石原・矢羽田―松本・中根
(外) 濱田―鯉田
☆本塁打 松ヶ谷(甲)
☆三塁打 田村2(甲)
☆二塁打 高野・木村(甲)、高瀬(外)

◎四月二十五日 舞洲ベースボールスタジアム

近 大 010030000 4
甲南大 00000001 1
(近) 上原・杉本・清水―片岡・永田
(甲) 矢羽田・石原―中根・松本
☆二塁打 松ヶ谷(甲)

優勝：近畿大学

順位	大学名	近	大	甲南大	大経大	和	大	神外大	兵大神	勝	敗
1	近大	△	●	●	●	●	●	●	●	10勝0敗	
2	甲南大	●●	△	●	●	●	●	●	●	6勝3敗1分	
3	大経大	●●	△	●	●	●	●	●	●	6勝3敗1分	
4	和 大	●●	●	●	●	●	●	●	●	3勝7敗	
5	神外大	●●	●	●	●	●	●	●	●	2勝8敗	
6	兵大神	●●	●	●	●	●	●	●	●	2勝8敗	

個人賞

最高殊勲選手 森 亮太(近畿大)
最多勝利投手 上原 航(近畿大) 5勝
最優秀防御率 森 亮太(近畿大) 0.00
首位打者 奥 壮次朗(大経大)
打点 王 小野 正人(甲南大) 12点
本塁打 王 該当者なし
盗塁 王 奥 壮次朗(大経大) 13盗塁
敗 闘 賞 小野 正人(甲南大)

打撃十傑

氏名	打率
1 奥 壮次朗(大経大)	0.452
2 奈爪 郁樹(甲南大)	0.412
3 長尾 知昭(和 大)	0.407
4 戸田 知博(和 大)	0.400
5 高野 雅洋(甲南大)	0.389
6 小野 正人(甲南大)	0.381
7 木村 昂(和 大)	0.375
7 森 亮太(近 大)	0.375
9 松岡 修生(近 大)	0.370
10 中村 祐(和 大)	0.368

ベストナイン

投手 森 亮太(近畿大)
捕手 長尾 知昭(和 大)
一塁手 小野 正人(甲南大)
二塁手 山口 貴生(近畿大)
三塁手 戸田 知博(和 大)
遊撃手 松ヶ谷卓矢(甲南大)
外野手 奥 壮次朗(大経大)
" 高野 雅洋(甲南大)
" 田村 智(甲南大)

秋季リーグ戦

◎九月十一日 尼崎記念公園野球場
 和 大 00000001
 甲南大 1004012x 8 (7回コールド)
 (和) 木下・松原・泉谷
 (甲) 石原・安芸・中根
 ☆本塁打 丸井(甲)
 ☆三塁打 平岡(和)、石橋・田村智(甲)
 ☆二塁打 中根・橋本(甲)

◎九月十四日 尼崎記念公園野球場
 大経大 000101200 4
 甲南大 001010010 3
 (経) 青山・北川・山口
 (甲) 石原・安芸・中根
 ☆三塁打 丸井(甲)
 ☆二塁打 山本・河村(経)、橋本(甲)

◎九月十九日 尼崎記念公園野球場
 兵神戸 00000120 3
 甲南大 0400201x 10x (8回コールド)
 (兵) 大岡・杉本・若狭
 (甲) 日高・蒲川・石原・中根・田村桂
 ☆三塁打 島中・田村智(甲)

◎九月二十一日 尼崎記念公園野球場
 神外大 00100000 1
 甲南大 0401021x 8 (7回コールド)
 (外) 大原・江藤
 (甲) 矢羽田・藤本・中根・奈爪
 ☆本塁打 島中(甲)
 ☆三塁打 為井(甲)
 ☆二塁打 高瀬(外)
 田村智・丸井・松ヶ谷(甲)

◎九月二十五日 久宝寺緑地公園野球場
 甲南大 000001200 3
 近大 000000000 0
 (甲) 石原・中根
 (近) 杉本・清水・大前
 ☆三塁打 島中・石橋(甲)
 ☆二塁打 田村智2・松ヶ谷(甲)

◎九月二十八日 久宝寺緑地公園野球場
 甲南大 02013011 8
 和 大 100000000 1 (8回コールド)
 (甲) 日高・矢羽田・藤本・中根・田村桂
 (和) 中尾・木下・松原
 ☆三塁打 丸井(甲)
 ☆二塁打 木村・松ヶ谷2(甲)、渡口(和)

◎十月三日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 010000102 4
 大経大 000000010 1
 (甲) 石原・矢羽田・安芸・中根
 (経) 北川・木村・山口
 ☆二塁打 島中(甲)、上野(経)

◎十月五日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 010000300 4
 兵神戸 000100011 3
 (甲) 石原・矢羽田・日高・中根
 (兵) 石定・平山・若狭
 ☆二塁打 中根(甲)

◎十月十五日 久宝寺緑地公園野球場
 甲南大 11130103 10
 神外大 30200000 5
 (大会規定により8回終了)

(甲) 藤本・矢羽田・石原・藤原・中根
 (外) 大原・総谷・濱田
 ☆三塁打 松ヶ谷・奥谷(甲)
 ☆二塁打 島中・田村智・松ヶ谷・奥谷・奈爪(甲)、松崎(外)
 ◎十月十八日 舞洲ベースボールスタジアム
 近大 00010000 1
 甲南大 214001x 8 (7回コールド)
 (近) 杉本・北野・清水・大前・永田
 (甲) 石原・中根
 ☆二塁打 阪本(近)
 松ヶ谷・田村桂(甲)

優勝：甲南大学

順位	大学名	甲南大	大経大	近畿大	和 大	神外大	兵神戸	勝	敗
1	甲南大	●	○	○	○	○	○	9勝1敗	
2	大経大	○	●	○	○	○	○	8勝2敗	
3	近畿大	●	○	●	○	○	○	6勝3敗1分	
4	和 大	●	●	●	△	○	○	2勝7敗1分	
4	神外大	●	●	●	○	●	○	2勝7敗1分	
6	兵神戸	●	●	●	○	△	○	1勝8敗1分	

秋季リーグ戦優勝！

(個人賞)

最高殊勲選手 石原 孝幸(甲南大)
 最多勝利投手 石原 孝幸(甲南大) 6勝
 最優秀防壁 石原 孝幸(甲南大) 一・一〇
 首位打者 小原 貴裕(近畿大) 〇・五五〇
 打点王 渡口 洋輔(和歌山大) 10打点
 本塁打王 該当者なし
 (3本塁打以上不在のため)
 盗塁王 斎 拓也(近畿大) 12盗塁
 新人王 大原 千丈(神外大)
 渡口 洋輔(和歌山大)

(打撃十傑)

1 小原 貴裕(近畿大) 〇・五五〇
 2 奥 莊次郎(大経大) 〇・五〇〇
 2 奈爪 郁樹(甲南大) 〇・五〇〇
 4 大原 千丈(神外大) 〇・四六二
 5 丸井 淳平(甲南大) 〇・四五八
 6 山口 善規(大経大) 〇・四四四
 7 上野 恭輔(大経大) 〇・四四二
 8 岩本 直也(兵神戸) 〇・四一九
 9 渡口 洋輔(和歌山大) 〇・四一二
 10 仁丹 寛介(近畿大) 〇・三九四

(ベストナイン)

投手 石原 孝幸(甲南大)
 捕手 大前 貴裕(近畿大)
 一塁手 上野 恭輔(大経大)
 二塁手 田村桂二(甲南大)
 三塁手 小原 貴裕(近畿大)
 遊撃手 松ヶ谷卓矢(甲南大)
 外野手 岩本 直也(兵神戸)
 〃 奥 莊次郎(大経大)
 〃 仁丹 寛介(近畿大)

2007年

思い出



我々の4年間を語る上で忘れられない最後の春合宿2007@宮崎



↑初めての春合宿2005@佐賀では、
初日に手首を複雑骨折したメンバーも…



台風の影響で甲子園決勝をTV観戦した
夏合宿2006@香川?ハンカチvsマー君の
投げ合いに刺激された結果↑



←本当は参加
したかった

2007年

思い出



↑Wマネさんは先輩・後輩から羨ましがられた

ユニフォーム姿が揃った貴重な1枚↓



↑初めての夏合宿@香川グラウンド隣接はナイス

←春季リーグ戦@スカイマークいい球場では自然と笑顔に

我々の卒業後すぐに六アイの外野ゾーンは人工芝になった↓R!



🌾 また会いましょう 🌾

2007年

思い出

2008年（平成20年）卒
松本 大一郎

輝かしい成績を残した先輩後輩たちと比べ、いまいちな年代と言われても文句はない。

今になって思えば、ちょうど甲南準硬が変わり始めた頃かもしれない。少数精鋭で勝ち抜いてきた先輩方と比べ、なにせいきなり人数が増えたのだ。

同級生は14人いたが、半数がB型ではまとまるわけがない。和歌山のやんちゃなキャプテン、心優しいHGガンダムに、現役時代の山下元監督に堂々と口応えするとんでもない同級生は、弟だった。

セカンドにはプロスラーと広島弁の体育会本部長がいた。試合中の彼らの声(ヤジ)は、他校が抱く甲南ボーイのイメージを覆したことだろう。辛口の斬り込み隊長と、怪しげな甲子園ボーイは、今でも時々つるんでいるらしい。

クールなイケメンとニヤニヤしたダブルエースに加え、頭デカイ主務は強肩を活かして投手に転向した。彼が春キャンプで流した涙を忘れることはない。ケツでかキャッチャーは、そんな投手陣がけっこう好きだった。

そういえば、マネージャーは猫とドラえもんだった。鳥取のアクエリアスは元気にしているだろうか。

そんな個性的な仲間が集まった我々の代を機に、甲南準硬は大所帯になった。チーム内の競争が生まれたり、練習内容が充実してきた反面、各々の価値観の違いや、チーム方針・運営など今まで考えたこともないような新たな課題にぶつかることも多かった。

燃え尽きた！やり切った！と思うヒマもなく、最終学年はあっという間に終わった。秋・春どちらもリーグ戦は2位。あと一步が届かなかったショックをなかなか切り替えられず、ブロック戦を勝ち抜けなかった。もちろん、楽しかったこと、貴重な経験もたくさんあったが、こうすれば、ああすれば、と後悔する思い出もたくさんある。

けれども、そんな昔話でもしながら、今でもたまに集まったりできる同級生達に出会えたことは、4年間で得たなによりの財産である。これを読んだ同級生たちが当時を懐かしみ、またOB会や六甲アイランドに顔を出してくれることを切に願う。